

**Grand Canvas : AI品質の未来を共に描く
～AI品質マネジメントネットワークキングシンポジウム～**

**ポジショニング・トーク
「AI利用システム・品質アセスメント」の観点から**

2024.2.28

**パナソニックホールディングス株式会社
プロダクト解析センター
難波 孝彰**

自己紹介

なんば たかあき
名前：難波 孝彰 博士(工学, 名古屋大学)

所属：パナソニックホールディングス株式会社
プロダクト解析センター 主幹技師



経歴

(株)松下電器 情報システム名古屋研究所
(現・パナソニック アドバンステクノロジー(株))入社,
約30年勤務後, 名古屋大学大学院・工学研究科・教職員を経て,
パナソニック(株) (現・パナソニックホールディングス(株))へ.

2020年～現在 NEDO/産総研「機械学習品質マネジメントガイドライン」検討委員(兼務)

2021年～現在 産総研・デジタルアーキテクチャ研究C 特定集中研究専門員(兼務・部分出向)

2023年11月 NEDO/AI品質マネジメント講座「第3回 AIの安全性に関する品質管理」Part2 講師

専門分野・スキル

- ・AI技術／安全品質管理技術の研究開発, 品質管理, 社内外コンサル／人材育成セミナー講師
- ・ロボット安全技術の研究開発(機能安全／シミュレーションなど), 社内外コンサル
- ・IoT／クラウド環境構築, 新商品向け組込みソフトウェア／システムの研究開発
(放送・通信・AV機器, 車載・ロボット・AI)／インテグレーション, 開発プロセス改善

※日本機械学会, 計測自動制御学会, 日本ロボット学会, 人工知能学会, 医療の質・安全学会,
IEEE, 映像情報メディア学会, など9学会の正会員.

学会では, 主に医療安全分野におけるAI技術とロボット技術の研究に取組み, 受賞や招待講演.

機械学習品質マネジメントガイドラインとリファレンスガイド

体系的に定義

Rev. 3.2.1.0079 (2023/01/20)

機械学習品質マネジメントガイドライン

第3版
(Revision 3.2.1)

2022年8月2日

国立研究開発法人産業技術総合研究所

デジタルアーキテクチャー研究センター
テクニカルレポート DigiARC-TR-2022-05

サイバーフィジカルセキュリティ研究センター
テクニカルレポート CPSEC-TR-2022006

人工知能研究センター
テクニカルレポート

具体的な事例に適用

機械学習品質マネジメント
リファレンスガイド

国立研究開発法人
産業技術総合研究所

2022年8月23日 18:30 作成

機械学習品質マネジメント リファレンスガイド

2022年7月14日

国立研究開発法人産業技術総合研究所

デジタルアーキテクチャー研究センター
テクニカルレポート DigiARC-TR-2022-04

サイバーフィジカルセキュリティ研究センター
テクニカルレポート CPSEC-TR-2022005

人工知能研究センター
テクニカルレポート

© 2022 国立研究開発法人産業技術総合研究所

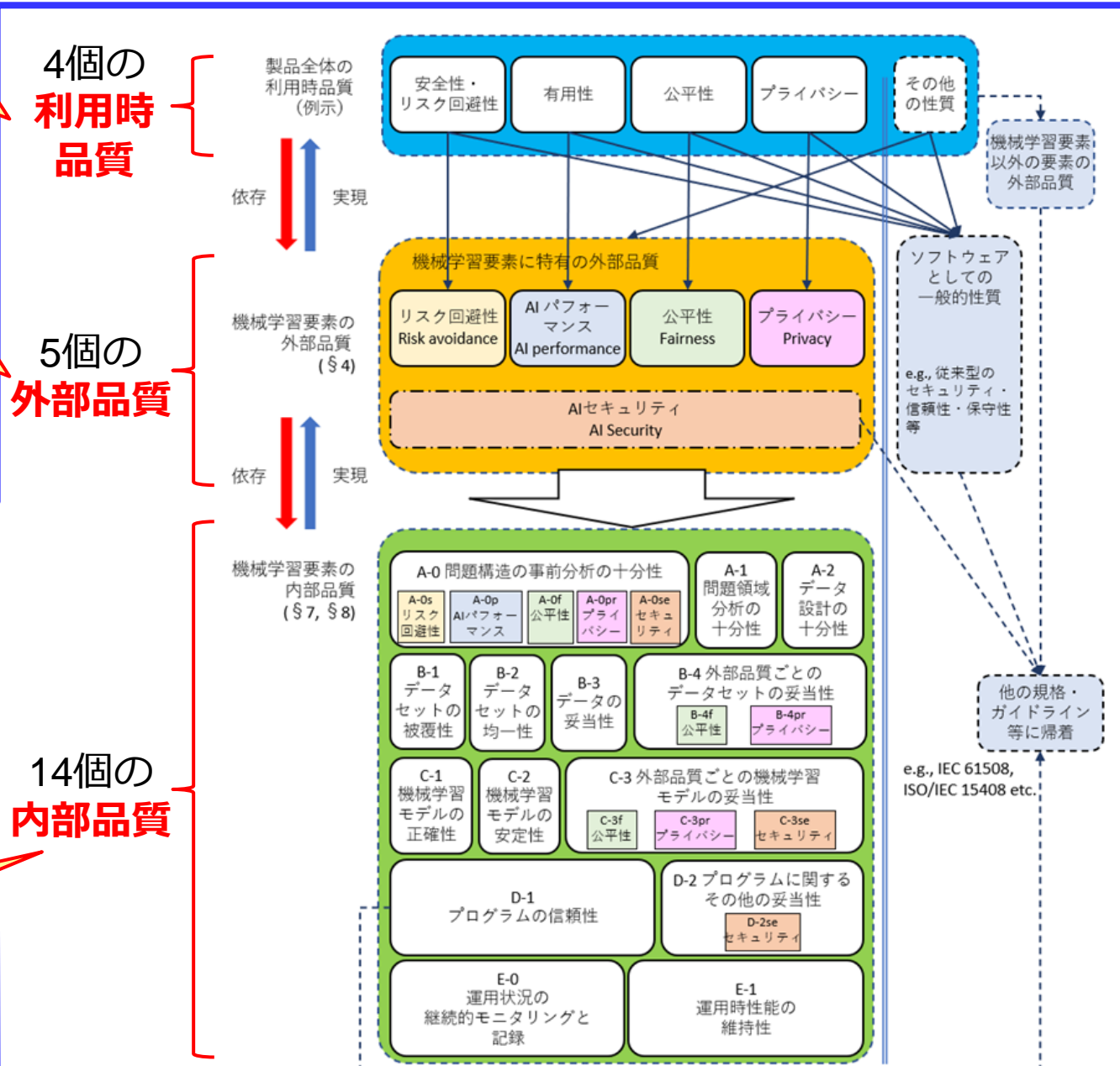
AI製品品質実現の全体構造

(図はAIQMガイドライン第4版より引用)

①システムがその全体として利用時に満たすことが期待される品質

②システムのうち機械学習で構築された構成要素が満たすことが期待される品質

③機械学習による構成要素が固有に持つ品質



AIの品質特性と開発プロセスの対応づけ

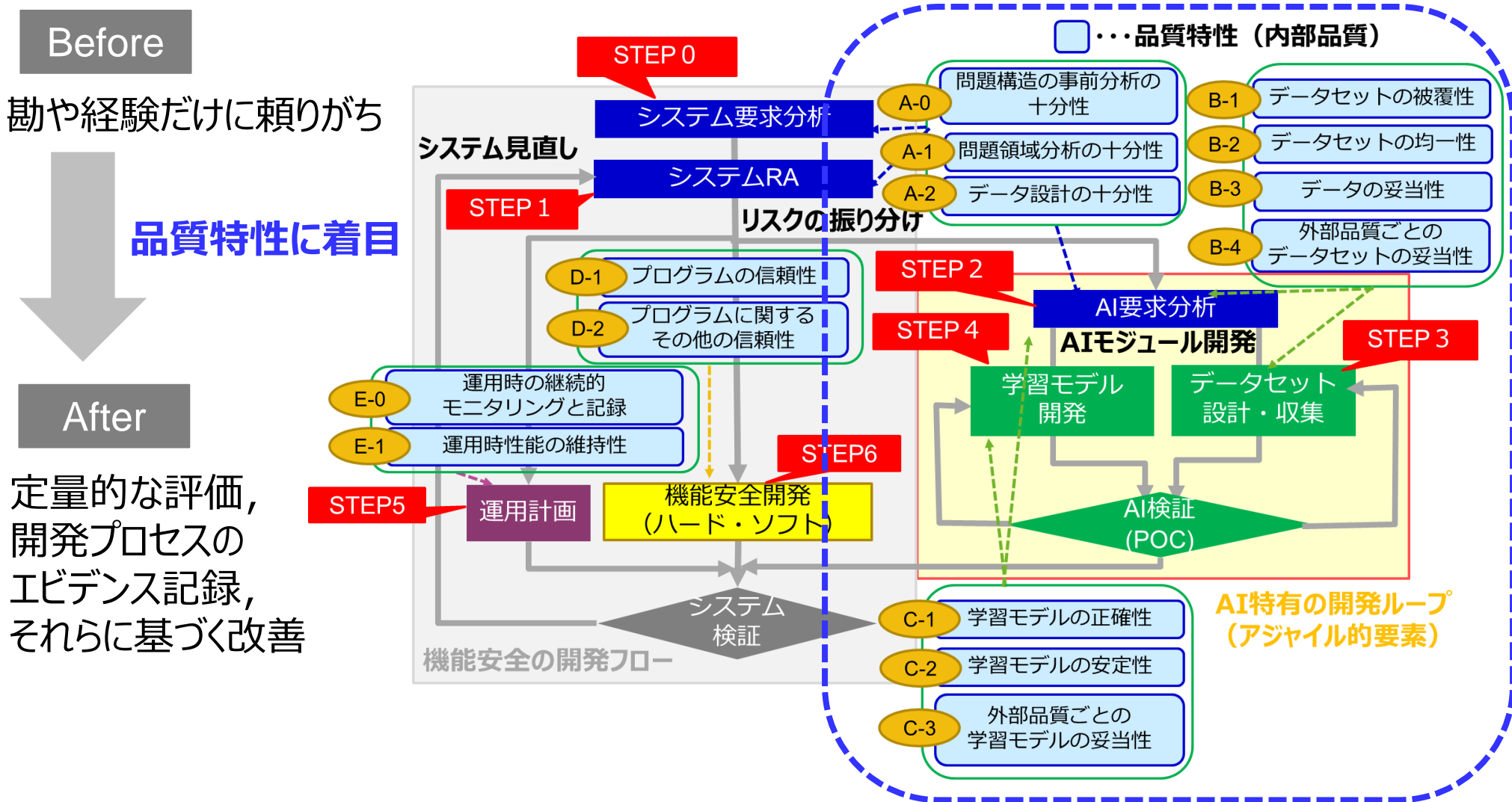
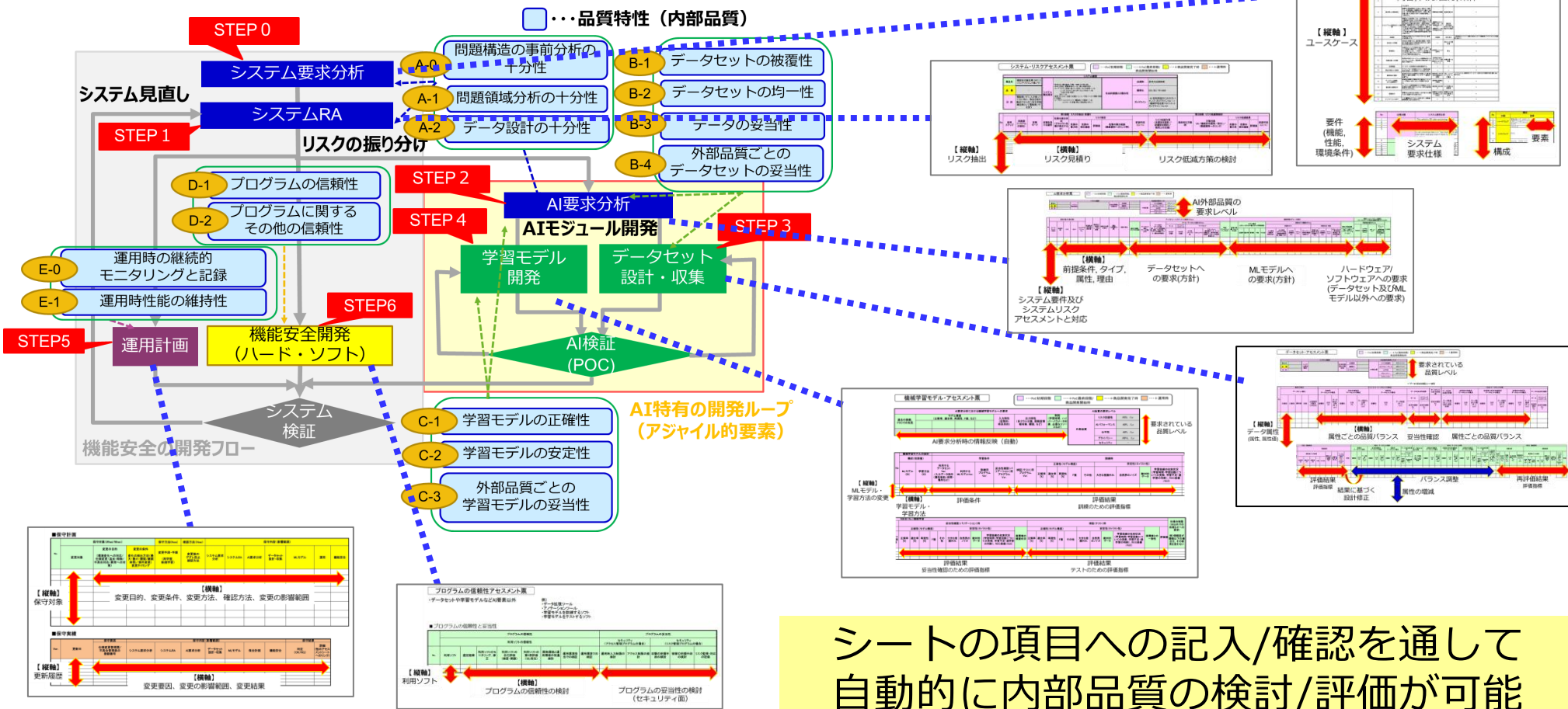


Fig. 開発プロセスとAIの品質特性 (内部品質)

AI利用システム・品質アセスメントシートとは？

定量的な評価、
開発プロセスの
エビデンス記録、
(それらに基づく改善)

を行うことが可能な、
各開発プロセス実施の支援ツールとして
プロセスごとにアセスメントシートを提供



シートの項目への記入/確認を通して
自動的に内部品質の検討/評価が可能

パナソニックグループ ブランドスローガン

幸せの、チカラに。